



5/31 しなやかさの中にも力強さ宿る 北上・みちのく芸能まつりGEINO女子公演

北上・みちのく芸能まつりGEINO女子公演（北上・みちのく芸能まつり実行委員会主催）は、さくらホール feat. ツガワで行われました。

市内の鬼柳鬼剣舞組、飛勢太鼓など5市から7団体が出演し、会場に詰め掛けた観客を魅了しました。

来場した菅原夕夏里さん（川岸）は「職場の先輩が出演者ということで見に来た。仕事中の雰囲気と違ってすてきだった」と笑顔で語っていました。



6/8 登山シーズンの安全を祈願

夏油三山山開き

夏油三山山開き（夏油温泉開発連絡協議会主催）は、夏油温泉駐車場・駒ヶ岳で行われました。

神事には関係者、登山者などが出席し、夏油三山の登山シーズンの安全を祈願。前日も登山をしたという奥本威さん（一関市・56歳）は「けががないように頑張って登りたい」と気合十分に話しました。

神事後、登山者約70人は標高1,129.8m、片道約5kmの駒ヶ岳を登山し、雄大な自然に触れました。

5/29 農業体験で市内の農家と交流

きたかみグリーン・ツーリズム

きたかみグリーン・ツーリズム推進協議会は、盛岡市立城西中学校2年生約100人の農業体験を開催しました。

生徒は立花、飯豊、更木、黒岩、口内、稲瀬、相去、岩崎の8地域で16軒の農家に分かれ、畑作業やリンゴの摘果作業などを行いました。

更木地域で受け入れた2軒のうち1軒では、5人の生徒が野菜の苗植えに挑戦。久保田莉湖さんは「思っていたよりも簡単だった。楽しかった」と語りました。



6/1 日本語の習得を目指して

北上市日本語教室

市内に在住、通勤、通学している外国人を対象とした北上市日本語教室は、黒沢尻地区交流センターでスタートしました。

初回は日本語教室パートナーと受講者26人が参加し、対話を中心としたペアワークで、生活に役立つ日本語を学習。ブリリヤンドラ・ヘルディ・フィルムンシャーさん（本通り・21歳）は「もっと上手に会話ができるになりたい」と意欲を語りました。



まちの話題

市内の話題を紹介



5/24 最も優れた作品を顕彰

第40回詩歌文学館賞贈賞式

第40回詩歌文学館賞贈賞式は、日本現代詩歌文学館で行われました。

第40回は、詩部門は中尾太一さんの「フロム・ティンバーランド」、短歌部門は中根誠さんの「鳥の声」、俳句部門は中村和弘さんの「荊棘（おどろき）」がそれぞれ受賞。中村さんは「まだまだだと思ふ。この賞に背中を押していただいたつもりで、次のステップに臨みたい」と受賞の言葉を述べました。

5/23 新緑の季節に秘湯がオープン

夏油温泉温泉開き

令和7年度夏油温泉温泉開き（夏油温泉開発連絡協議会主催）は、和賀町岩崎新田の夏油温泉で行われました。

関係者12人が出席し、今シーズンの温泉の安全と繁栄を祈願。神事終了後には岩崎鬼剣舞保存会が演舞を奉納しました。

八重樫副市長は「多くの人に訪れてもらい、心身ともにリフレッシュしてもらえれば」とあいさつしました。



5/24 おちょこ片手に乾杯！

第3回KITAKAMI 酒フェス

第3回KITAKAMI 酒フェス（同実行委員会主催）は、おでんせプラザぐらうぶ屋上特設会場で開かれました。純米酒の飲み比べのほか、フードやドリンクなど多彩なブースが展開され、多くの来場者でにぎわいました。

北上市の喜久盛酒造をはじめ、県内計5つの蔵元が出店。来場者はさまざまな純米酒を味わっていました。藤原慎也さん（38歳）は「おちょこ1杯から試せるのがいい。明るいうちに飲むお酒は格別」とほほ笑みしました。

